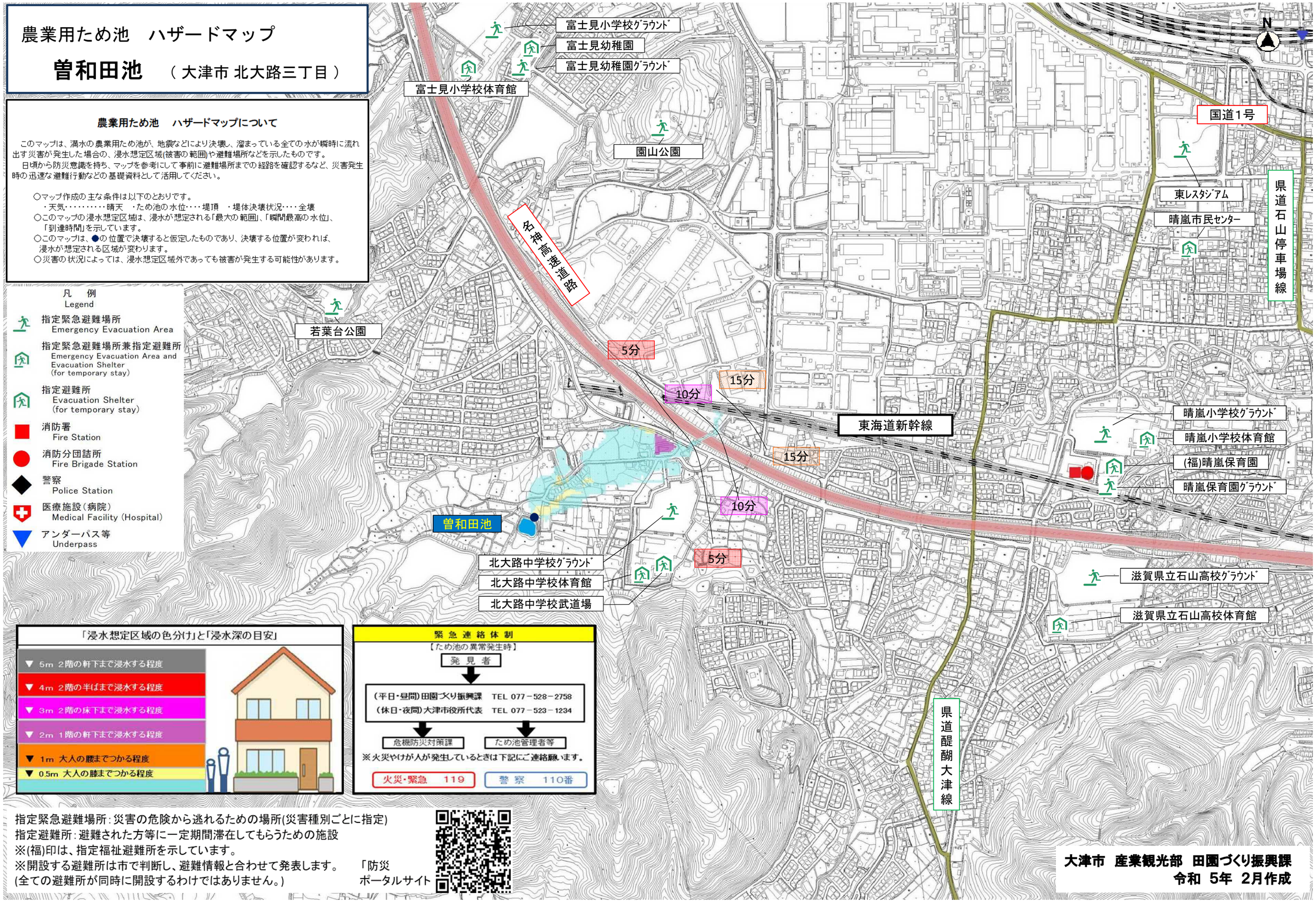
農業用ため池　ハザードマップ

曽和田池　（大津市 北大路三丁目）

農業用ため池　ハザードマップについて

このマップは、満水の農業用ため池が、地震などにより決壊し、溜まっている全ての水が瞬時に流れ出す災害が発生した場合の、浸水想定区域(被害の範囲)や避難場所などを示したものです。
日頃から防災意識を持ち、マップを参考にして事前に避難場所までの経路を確認するなど、災害発生時の迅速な避難行動などの基礎資料として活用してください。

○マップ作成の主な条件は以下のとおりです。
・天気・・・・・・・・・・晴天　・ため池の水位・・・・堤頂　・堤体決壊状況・・・全壊
○このマップの浸水想定区域は、浸水が想定される「最大の範囲」、「瞬間最高の水位」、「到達時間」を示しています。
○このマップは、●の位置で決壊すると仮定したものであり、決壊する位置が変われば、浸水が想定される区域が変わります。
○災害の状況によっては、浸水想定区域外であっても被害が発生する可能性があります。



指定緊急避難場所：災害の危険から逃れるための場所(災害種別ごとに指定)
指定避難所：避難された方等に一定期間滞在してもらうための施設
※(福)印は、指定福祉避難所を示しています。
※開設する避難所は市で判断し、避難情報と合わせて発表します。
(全ての避難所が同時に開設するわけではありません。)

「防災ポータルサイト

大津市　産業観光部　田園づくり振興課
令和　5年　2月作成